

令和元年9月2日

保護者の皆様へ

都立城南特別支援学校長  
山崎 久美

## RS ウイルス感染症の発症について（お知らせ）

本日、小学部児童1名がRS ウイルス感染症に罹患したとの報告を受けましたのでお知らせいたします。

下記のとおり、感染予防や健康管理に留意し、適切な対応と、万が一RS ウイルス感染症と診断された場合は学校への御連絡をよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 RS ウイルスとは

秋～冬期を中心に流行します。再感染を繰り返すことがあり、初感染時の症状が重くなる傾向にあります。細気管支炎、肺炎を合併して呼吸困難に陥ることもある呼吸器感染症です。年長児や成人では軽い風邪症状で済む場合が多いですが、新生児・乳児早期に感染した場合は、呼吸困難となり、重症化することがあります。

【症 状】 発熱、鼻汁、咳、喘鳴

【感染経路】 飛沫感染、接触感染

【潜伏期間】 4～6日

#### 2 RS ウイルス感染症の予防について

咳や鼻汁の飛沫で感染しますので、他の感染症と同様に手洗い・うがいを十分してください。接触感染しますので、ウイルスが付着したと思われる感染者の皮ふや衣類、玩具などに触れた場合は、十分な手洗いを心がけてください。

\*その他の感染症発生の報告は、ありません。

〔お問い合わせ先〕

都立城南特別支援学校

副校長 西巻 隆之

養護教諭 町井 愛莉佳

養護教諭 高柳 恵里子

電話 03-3734-6308

